

会議録

会議の名称	平成24年度 第4回西東京市文化芸術振興推進委員会
開催日時	平成24年12月11日（火曜日） 午後7時00分から8時45分まで
開催場所	防災センター6階 講座室2
出席者	委員：赤澤委員長、有賀副委員長、大場委員、近辻委員、中平委員、西田委員、武藤委員、山崎委員、山本委員 事務局：南里文化振興課長、林文化振興課文化振興係長、工藤文化振興課文化振興係主査
議題	1 第3回西東京市文化芸術振興推進委員会会議録について 2 計画前期の取組実施報告について 3 その他
会議資料の名称	1 第3回西東京市文化芸術振興推進委員会会議録 2 計画前期の取組実施報告について 3 西東京市立小学校における対話型美術鑑賞事業について 4 小学校演奏会アンケート集計 参考資料「西東京市文化芸術振興シンフォニーコンサート」チラシ 参考資料「第2回東伏見芸術祭」チラシ
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>開会</p> <p>○委員長： 本委員会に出席している委員は8名であり、定足数を満たしているので、議事を進めることとする（会議開催後1名の出席者あり）。</p> <p>○事務局： 配付資料の確認</p> <p><u>議題1 第3回西東京市文化芸術振興推進委員会会議録について</u></p> <p>事務局： 修正箇所の説明</p> <p>○委員各位： 承認。</p> <p><u>議題2 計画前期の取組実施報告について</u></p>	

事務局：

資料2に基づき説明

対話型美術鑑賞事業の校長会への報告内容について資料3を説明

対話型鑑賞ボランティアについて

委員：

実績あるNPO法人というのは？

対象は5、6年生か。

○事務局：

NPO法人ARDAのことを指している。他に同じようなことをしている事業者はなく、現在、神奈川県大和市のコーディネートをしている。次回勉強会の講師をこのNPO法人ARDAの小口さんをお願いをしている。

対象は4年生以上を考えている。

西東京市民映画祭について

○委員：

事前に案内したおかげで多くの参加があった。応募総数152作品を7月から9月までの間に西東京シネマクラブが審査をした。昨年は187作品の応募があり、レベルはプロ一歩手前。昨年250人から300人で今年も350人とたくさん人が来ていただいたのが何よりだった。

事業者と連携しているイベントであるが、主体となっているのは西東京シネマクラブと地元の商店会。特に東町商栄会の協力が大きく、山田洋次監督が来た3年前から黄色の旗を設置していただき、チケット・チラシの配布から審査員までの側面支援をしていただいている。各賞に関しては市長賞は市が、商工会会長賞は商工会が出してくれている。

また、地元の信用金庫から取材があつて、来年から側面支援をという話もあった。

いろいろなところからレベルが高くプロの作品のようだという声を多くいただき誇らしく思った。皆様の協力のおかげでできました。ありがとうございました。

○委員：

オリジナル作品に限るとか制限はあるのか。

委員：

オリジナル作品で、制作年が3年前から当年までであることが応募基準で、時間は20分以内。プロアマ問わず、自主制作、全国放送されない作品、シネコンにかからない作品を前提としている。これからプロになりたい人の実績作りの場となっている。

○委員：

西東京市から、今後自主制作映画が全国的に発信されていくのではと期待している。

フューチャーセッションの実施について

○委員：

実行委員会と西東京市の共催で、当日は40人ぐらいが参加。参加者が自由に意見を述

べられる場を作ろうということを実施。ファシリテーターの福島さんの進行で、まず8人が5分間のショートスピーチで文化に自分がどう関わっているかなどを話した。その後、2枚のキーワードをテーマとしてグループディスカッション。例えば、食×元気×文化など。30分討議してグループ発表。最後に1日参加して感じたことをことばにしてもらった。このように皆さんに集まっていたいて文化について考える場を作った。今後は実行委員会が主導で実施していきたい。

○委員：

軽快な進め方が心地良かった。もっとテーマについて掘り下げても良かったかとも思ったが、ビジュアル的で、KJ法で行ったことが意見を出しやすかった。発想が違う人たちが集まって発表させるという手法が良かった。いろいろな人が集まれば違う文化ができるとも思った。

○委員：

8人のスピーカーはグループディスカッションに参加しているのか。
招待者30人はどのような人選の基準であったか。
発表内容は。

○委員：

各グループに入っている。
人選の基準はなく、いろいろなジャンルから選んだ。
発表内容は、例えば「明るさ×継承×文化」のテーマでは、「古いものを知って活かしていくというのものもあるが今から初めて10年続けば文化」「チェコの劇場」「晴れの舞台」「親から受け継いだ装備品」「お母さんが子供のためにつくるおにぎり」「読み聞かせ」などという文化についての発表があった。結論を求めず多くの意見の交換が目的である。

グループディスカッションの実施

○委員：

これから行うのであれば、意見の定まっていない未成熟な団体に集まっていたくのが良いと思う。公民館登録団体から抽出して集まっていたくのが良いと思う。

○委員：

文化といってもどのレベルに人たちに集まっていたいてディスカッションしたら良いのか。的確な答えを見出せないまま打合せ会議に参加した。委員の皆さんからも意見をいただきたい。

○委員：

グループディスカッション打合せ会議の記録はあるのか。
グループディスカッションは計画の位置づけとしては「参加のきっかけづくり」か。

○事務局：

事務局記録用としてはある。打ち合わせ内容についてはまとめて、進捗状況を委員の皆様には資料として出したいと考えている。

「参加のきっかけづくり」の他に、「活動情報の交換による交流機会の創出」など、いくつかの計画の取組項目に該当する。一つの事業を実施することにより、いくつかの取組を満たすことになる。

グループディスカッションの実施に当たっては、まだ具体化していない部分が多くあるので、打合せ会議で意見をもらいながら事務局で内容を精査の上、今後その内容を委員の皆様へ提供し、意見をいただけたらと思う。

小学校へのアウトリーチ演奏会

○委員：

アンケートを見ると「すごい」という言葉が非常に多いが、児童が好んで使っているのか？

碧山小は近隣の小学校では唯一大きな吹奏楽部を持っている。この演奏会が刺激となって興味を持つ子供が増えてほしい。

小学校の先生から、西東京フィルハーモニーオーケストラの演奏を児童に聞かせてほしいという申し出があり、今後進める予定である。

音楽の環境や指導者を求めている学校には、地域の団体で協力してバックアップしていくような仕組みができたらと思っている。

昔は教員を都ではなくて西東京市で雇って長く居てもらうこともできたが、今は制度が変わった。

○事務局：

音楽室で間近な演奏だったので「すごい」という言葉が多用されたのでは。アンケート結果は、児童の書いた言葉をそのまま取りまとめている。

演奏会の後に、演奏の指導もあり、学校からはとても実のある演奏会だったという感想をいただいた。

西東京市文化芸術振興シンフォニーコンサート

○委員：

今後会場係ボランティアは年何回ぐらいを予定しているのか。他地域によっては組織化されているが。

ボランティアをすると、当該イベントに興味があるのに入場できず楽しめないと思うので、今後へつなげていくには何らかの工夫が必要では。

実際会場係ボランティアを扱っているが、もぎりが終わったら会場に入って見てもらうだとか、工夫によっては入場して楽しんでももらうことも可能であると思う。一方中には、そういった環境づくりの方に喜びを感じている人もいます。

メディアの役割も同じで、中に入って一緒に楽しまなくてもそういう場を運営することが楽しい。

西東京シネマクラブの会員もこもればホールで映画を見なくても、人が来てくれること、推薦した映画を見てくれることが嬉しいと思っている。

主旨を明示して会場係ボランティアを募集すれば輪がもっと広がるのでは。

西東京シネマクラブのボランティアは40人ぐらいの登録があり、毎回メールを送って参加してもらっている。今は指示がなくても勝手に動いてくれるぐらい育っている。クラシック、吹奏楽、そういった文化を育てたいという人たちは西東京市にいっぱいいる。今回の会場係ボランティアにも良い方向に育ってほしい。

ボランティア精神豊かな人は本当にいると思う。仙台の国際音楽コンクールは何百人組織のボランティアがいる。音楽を聞かなくても率先して奉仕したい人たちの集まりである。

○事務局：

これからアンケートを取り、こもればホール利用団体とつなげていきたい。具体的に年何回ということは決まっていない。

西東京市では文化ボランティア6人からのスタートなので、徐々に広げて生きたいと思っている。

黄金町バザール視察

○事務局：

西東京市の文化振興のヒントを見つけるために視察をした。横浜市の黄金町駅と日ノ出町駅間の高架下を中心にアートによるまちづくり、まちの再生に取り組んでいる。

○委員：

これからもこのような視察はあるのか。視察に行つてアイデアを吸収するというのも大切であるが、実現に向けた一歩踏み込んだ調査も必要では。

黄金町というマイナスイメージをイベントの冠につけていることに興味を持った。

○事務局：

参考になるイベントがあれば視察に行き、西東京市にフィードバックしたいと考えている。そして、その中で西東京市にマッチする取組があれば、その自治体に対して具体的なアンケートや調査等も実施したいと考えている。

議題3 その他

○事務局：

今後の文化振興課の主なイベント実施予定は、第2回東伏見芸術祭12月16日（日曜日）午後1時30分～4時、西東京市文化芸術振興シンフォニーコンサート1月6日（日曜日）午後2時～。

次回は拡大推進委員会ということで、対話型鑑賞ボランティア勉強会を行い、学校の先生にも声をかける予定。2月19日（火曜日）午後開催予定。会場等詳細は開催通知でお知らせする。

閉会